

## じどうせいと みな きょういくちょう 児童生徒の皆さんへの教育長メッセージ

ふゆやす お がっき しゅうかん す  
冬休みが終わり、3学期も2週間あまりが過ぎました。

がっき ねん なか もっと みじか がっき がっこう かよ ひ にち  
3学期は、1年の中で最も短い学期です。学校へ通う日はたった50日ほどしかありません。卒業する小学6年生や中学3年生は、もっと短くなります。この短くてかけがえのない日々を、大切に過ごしてください。

みじか ひび たいせつ す  
そのためには、皆さん一人一人が、あらためて感染拡大防止の意識を高め、  
さまざま ばめん てきせつ はんだん こうどう たいせつ じぶん いのち たいせつ  
様々な場面で適切に判断し、行動できることが大切です。自分の命と大切な  
ひと いのち まも がっこう き まも  
人の命を守るために、学校で決められたルールをしっかりと守ってほしいと  
おも  
思います。

か がっこうせいかつ おも だお おお おも  
コロナ禍の学校生活では、思い通りにならないことも多いと思います。しかし、  
みな ともだち せんせいがた いっしょ なに かんが くふう いま  
皆さんが友達や先生方と一緒に、何ができるかを考え、工夫し、今できる  
と く みな みらい き ひら ちから  
ことに取り組んでいくことは、皆さんの未来を切り拓いていく力につながります。

がっこう せんせいがた きょういくいいんかい かんせんしょうたいさく みな  
学校の先生方も、教育委員会も、感染症対策をしっかりと行い、皆さんが  
あんぜん あんしん がっこうせいかつ おく ぜんりよく つ  
安全・安心な学校生活を送ることができるよう、全力を尽くします。

かんせんしょう かん あやま じょうほう ふとう さべつ へんけん こころ  
また、感染症に関して、誤った情報により、不当な差別や偏見、心ない  
ことば かんせんしょう ただ りかい れいせい こうどう  
言葉などがあってはなりません。感染症について正しく理解し、冷静な行動  
をとってください。

みな がっき つぎ がくねん つぎ がっこう む おお ゆめ きぼう  
皆さんにとって、3学期が、次の学年、次の学校に向けて、大きな夢や希望  
がっき こころ ねが  
につながる学期となることを、心より願っています。

金沢市教育委員会  
教育長 野口 弘

## 保護者の皆様への教育長メッセージ

学年の総仕上げとなる3学期が始まり、2週間あまりが過ぎました。

連日、新型コロナウイルスのニュースが報じられ、心配や不安を感じている方も多いと存じますが、金沢市では、子供たちの健やかな成長を育むため、学校と教育委員会が協力しながら教育活動を行っております。

保護者の皆様におかれましては、引き続き金沢市や各学校の感染症対策・教育活動へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

なお、お子様、ご家族ともに発熱等の風邪症状が見られた場合には、お子様の登校を控えていただき、休養または自宅待機くださいますようお願いいたします。

また、受験を控えているお子様をお持ちの保護者の皆様におかれましては、現在の状況下でご心配なことも多いことと思います。教育委員会では、今年度整備した1人1台の学習用端末により、オンラインによる授業の視聴ができますので、お子様が受験まで学校もしくは、自宅において学習を行っても、構いません。例え感染が不安で学校を休まれても、欠席にはなりませんのでご安心ください。詳細は、お子様の通う学校に、ご相談ください。

金沢市教育委員会  
教育長 野口 弘

## 教職員の皆様への教育長メッセージ

学年の総仕上げとなる3学期が始まり、2週間あまりが過ぎました。

教職員の皆様におかれましては、感染症対策を講じながら、児童生徒の安全の確保と学びの保障の両立を目指し、教育活動を継続するために、授業内容の工夫や1人1台学習用端末を活用した学習活動等、新たな知恵を働かせて日々の教育活動に邁進していただいていること、児童生徒の思いをしっかりと聴き、心のケアにもあたっていただいていることに感謝申し上げます。

目に見えない感染症に対する不安や恐怖心から生じるいじめや差別、冷やかしからい等は絶対に許されるものではありません。児童生徒が新型コロナウイルス感染症について正しい知識をもち、正しい行動をとることができるよう、発達段階に応じた指導をしていくことが必要です。自分や他の人の人権を守ろうとする意欲や態度の育成に向けて、引き続きご指導くださるようお願いいたします。

雪が積もった木々は、実はじっと堪え忍びながら芽吹きに向けて着々と準備を進めています。冬が厳しいほど、春の芽吹きは生命力にあふれると言われます。わたしたちも困難や不自由さに耐える日々を余儀なくされてきましたが、堪え忍ぶ中で新たな気付きや学び、得られた知恵を生かしながら、児童生徒たちの健やかな成長を育むために、希望に満ちた新たな日常に向けて着々と歩みを進め、学校と教育委員会が協力しながら教育活動を行っていきましょう。

金沢市教育委員会  
教育長 野口 弘